

各 位

会 社 名 株式会社ガーラ

代 表 者 代表取締役グループ CEO 菊川 暁

(コード番号 4777 JASDAQ)

問 合 せ 先 グループ戦略部 部長 ジョーシ ガブリエレ

(TEL 03-5778-0321 (代表))

2020年3月期業績と前期実績値との差異、連結決算における営業外費用（為替差損）及び特別損失の発生並びに個別決算における営業外費用（為替差損、貸倒引当金繰入額）及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績と前期実績値との差異、連結決算における営業外費用（為替差損）及び特別損失の発生並びに個別決算における営業外費用（為替差損、貸倒引当金繰入額）及び特別損失の発生につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

なお、当社は2020年3月期の業績予想は公表しておりません。

記

1. 2020年3月期通期の連結業績の実績値（2019年4月1日～2020年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績 (A)	854	△250	△250	△283	円 銭 △17.16
当期実績 (B)	412	△273	△287	△432	△25.14
増減額 (B - A)	△441	△22	△37	△149	—
増 減 率	△51.7%	—	—	—	—

2. 2020年3月期通期の個別業績の実績値（2019年4月1日～2020年3月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績 (A)	66	△148	△255	△267	円 銭 △16.19
当期実績 (B)	45	△213	△239	△482	△28.03
増減額 (B - A)	△20	△65	16	△215	—
増 減 率	△30.8%	—	—	—	—

3. 差異の理由

(1) 連結業績

売上高につきまして、前期と比較して大幅な減収となりました。これは、主にスマートフォンアプリ事業において、2019年3月に「Arcane (アーケイン)」日本語版のサービス提供が終了したこと、2019年11月に「FOX-Flame Of Xenocide- (フォックス)」のサービス提供が終了したこと、また、連結子会

社 Gala Lab Corp.が開発し、2017年1月の韓国語版のサービス提供開始以来、多言語展開による配信を進めているスマートフォンゲームアプリ「Flyff Legacy (フリフレガシー)」について、ユーザーへのアイテム販売が減少したことにより前期と比較し売上高が減少いたしました。

営業利益及び経常利益については、売上高減少に伴う売上総利益の減少があった他、販売費及び一般管理費については、前期と比較してマーケティング活動費用及び賃借料が減少したことから減少となり、また、営業外費用については、為替差損14百万円の計上を理由として、前期実績値と比較して差異が生じました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、下記「5. 特別損失の発生について」にて記載のとおり当期において特別損失を計上したことによる影響を受けています。

(2) 個別業績

売上高につきましては、2016年5月からダウンロード配信を行っている「Arcane (アーケイン)」の売上が減少したことにより前期実績値と比較して減少いたしました。

営業利益及び経常利益は、株式報酬費用の増加、連結子会社の株式会社ガーラジャパンに対する貸倒引当金繰入額の計上等に伴う販売費及び一般管理費の増加、また、営業外費用については、為替差損12百万円、連結子会社への貸付に伴う貸倒引当金繰入額13百万円の計上を理由として、前期実績値と比較して差異が生じました。

当期純利益は、下記「5. 特別損失の発生について」にて記載のとおり当期において特別損失を計上したことによる影響を受けています。

4. 営業外費用の発生について

連結業績において営業外費用として、昨今の為替相場変動により為替差損14百万円を計上いたしました。

個別業績において営業外費用として26百万円を計上いたしました。

内訳は、昨今の為替相場変動により為替差損12百万円、連結子会社への貸付に伴う貸倒引当金繰入額13百万円を計上いたしました。なお、貸倒引当金繰入額は、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

5. 特別損失の発生について

連結業績において特別損失として139百万円を計上いたしました。

内訳は、将来収益を保守的に見直した結果、収益性が見込めないソフトウェアについての減損損失108百万円、スマートフォンアプリ「FOX-Flame Of Xenocide- (フォックス)」のサービス提供終了に伴う契約解除損失30百万円を特別損失に計上いたしました。

個別業績において特別損失として241百万円を計上いたしました。

内訳は、投資有価証券評価損（連結子会社 Gala Lab Corp.が発行し、当社が引受けた転換社債型新株予約権付社債）94百万円、連結子会社 Gala Lab Corp.から取得したスマートフォン・タブレット PC 向けアプリサービスに係る権利金の減損損失60百万円、連結子会社 Gala Lab Corp.に対する関係会社事業損失引当金繰入額として50百万円、スマートフォンアプリ「FOX-Flame Of Xenocide- (フォックス)」のサービス提供終了に伴う契約解除損失30百万円、連結子会社 Gala Connect Inc.の清算に伴う子会社清算損5百万円をそれぞれ計上いたしました。

なお、上記、投資有価証券評価損、減損損失、関係会社事業損失引当金繰入額及び子会社清算損は、連結財務諸表上では全額消去されるため、連結業績への影響はありません。

6. 2021年3月期業績見込みについて

本日公表の「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」においても記載しておりますが、当社グループは、スマートフォンアプリ事業における、アプリの開発やダウンロード配信が予定どおりに進ま

ない可能性や、ダウンロード配信開始後のアプリによる課金収入の予測が極めて困難であり、また、オンラインゲーム事業における、既存タイトルのバージョンアップによる業績予測が極めて困難であります。さらに、新規事業であるクラウド関連事業及び VR 事業については、当該事業を取り巻く環境の変化等により損益が大きく変動する可能性が高く、適正な業績予想が極めて困難であることから、業績予測の公表を差し控えさせていただきます。

以 上